



酒匂の清流

2学期がスタートして約3週間が過ぎ、朝夕の涼しい風に秋の気配を感じる時季になりました。8月27日(木)の始業式では、1学期の終業式の時に約束したとおり、子どもたちの元気な姿を見ることができました。夏休み中に、子どもたちが安全に過ごせるよう見守ってくださり、ありがとうございました。

始業式では、松田小学校の教育計画の中にあるめざす子ども像の中から、「自分の考えを持ち表現する子」について話をしました。人それぞれ考えていることは違います。学校の授業や生活の中で、考えていることを伝え合うことで、自分の考えがよりよいものになっていきます。この積み重ねが学校教育目標の中の「たくましく生きるこどもの育成」につながっていくと考えています。ご家庭でも、ニュースや興味のある話題などひとつ取りあげて、お互いに考えていることを話し、伝え合ってみると、新しい発見があるかもしれませんね。



9月7日(月)の登校についてはご心配をおかけしました。当日は、警報も出ていなかったため通常通りの登校としました。今後も子どもたちの安全を第一に考え、教育委員会と連携を取りながら、教職員一同、子どもたちのよりよい成長のため、丁寧な指導・支援をしていきたいと考えています。2学期もどうぞよろしくお願いします。

体育発表会～自己実現と共生体育～

松田小学校では、「体育学習を中心とした日常の教育活動全般の発表を通して、児童が自己実現の喜びを味わう。また保護者の方々に学校教育活動を理解していただく場とする」ことをねらいとし、体育発表会を行っています。自己実現とは、単に「やりたいことを自由に行う」ことではなく、「自分の潜在能力を開花させ、他者や社会に役立つ行動が伴う」ことが大切ようです。ここでの「社会」は、子どもたちにとってはクラスや学年、学校と考えることができます。子どもたちには、自分だけが楽しければよいのではなく、友達やクラス、学年などのことを考えながら種目のルールづくりをしてほしいと思います。

この考え方は、共生体育につながります。共生体育とは、性別や運動能力、年齢などの違いにかかわらず、すべての子どもたちが共に学び活躍できる体育のあり方です。体育発表会は、子どもたちが多様性を受け入れ、個々の能力を最大限発揮しうる場を考えつつ、クラスや学年で互いに認め高め合いながら、みんながウェル・ビーイング(幸福感)をもてるよい機会だと思えます。今後、子どもたちは多様性社会の中、誰もが相互に人格と個性を尊重し合い、認め、支え合いながら共に生きる「共生社会」をめざして生きていきます。体育発表会を通して「自己実現」と「共生体育」のあり方を学び、「共生社会」につながる学校生活においても、子どもたちが様々な場面でその学びを生かし、成長していくことができると考えています。

9月14日(月)から練習は始まっています。体育発表会までは1ヶ月ほどの期間がありますので、ご家庭でも体育発表会のことを話題にさせていただくとともに、子どもたちへの温かい励ましをお願いします。

第2回学校公開～子どもたちの様子をぜひ見に来てください～

9月25日(金)に2回目の学校公開を行います。前回、6月6日(土)に公開してから期間があいていますので、また違った学級の様子が見られるかもしれません。ぜひ子どもたちの様子を見て、その頑張りをご家庭で話題にさせていただきたいと思えます。

また、当日は、クラスでの授業公開に加え、家庭教育学級やすすく委員会も予定されています。家庭教育学級では、「友達をキズつける笑い、キズつけない笑いのちがいてなに?」、すすく委員会では、「睡眠」をテーマにそれぞれ行う予定です。たくさんのご参加をお待ちしております。

